

社会福祉法人 風祭の森 地域支援センター通信

2023年9月

第35号

太陽の門福祉医療センター

〒250-0032

神奈川県小田原市風祭563

電話 : 0465-24-6561

FAX : 0465-21-6506

地域支援センターひまわり

〒258-0026

神奈川県足柄上郡大庭町延沢823-1

電話 : 0465-20-7120

FAX : 0465-20-7475

発行責任者 : (福)風祭の森

理事長 内田 恵之

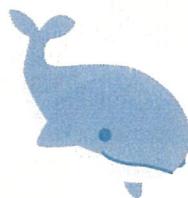
デイサービス 夏の活動 紹介

~暑い毎日をみんなで涼しく楽しく過ごしました~



今年の夏も異常な暑さの毎日が続きました。皆さんに涼しいひと時を過ごして頂けるよう今年は、かき氷週間や恒例の水遊びの他に、園芸ではトマト・きゅうり・ナス・パプリカ・スイカを育て皆さんで水やりをして育てました。手のひらサイズのミニスイカを収穫しドキドキしながら切ってみると、真っ赤に育っていてとても甘く皆でおいしくいただきました。

かき氷週間



僕にもやらせて!!



気持ちいいな☺
遠くまで飛ぶかな

みずあそび



狙いはオッケー!!
水遊びたのしいな(*'ω'*)

園芸



大きく育ってね♡



いただきまーす!!



ハートのトマトも作つたよ(*'▽')

相談室



新型コロナが5類に移行したこと、面談や会議・研修等が対面で行えるようになりました。今回は、相談室が受託している事業の中の取り組みをいくつかご紹介します。こちらは地域協議会子ども部会の取り組みの一つで、小田原支援学校夏の公開講座のひと幕です。お子さんを取り巻く様々な課題と連携支援について、事例を通して意見交換を行いました。教育・行政機関、相談支援事業所の他、放課後等ティーサービスや一般の小中学校の教職員の方々も参加して下さり、地域の機関同士のつながりが出来、活発なグループワークになりました。



こちらは、富水地区民生・児童委員向けの出前講座を行いました。障がい福祉の普及啓発を目的に、障がいの理解と支援方法などについてお伝えさせていただきました。参加して下さった方々が説明を熱心に聴いて下さり、またたくさん質問を下さりこちらも大変勉強になりました。地域で支えて下さっている方々に直接お会いしお話を伺えたことは大変貴重な時間になり、今後の取り組みに活かしていきたいと思います。

地域活動支援センター

あじさい祭り

6月にはメンバーさん達とあじさい祭りに出かけてきました。あじさいの里親制度でひまわりが担当するあじさいも満開！

1年にわたり手入れし続けた皆さんの努力の賜物です。



調理プログラム

コロナ明け久々の調理プログラムでは、「流さないそうめん」を実施。そうめんを盛り付けるお皿は、本物の竹を使った竹皿で美味しいいただきました



ひまわり教室

屋外で、お部屋で、夏ならではのこんな活動を楽しみました♪



壁面飾りには子ども達の作品がいっぱい



太陽の下で大好きな水遊び！顔に水がかかってもへっちゃらで、終わりの時間が来ても「まだ出たくないよ～」という子も。お部屋の中では色々な仕掛け絵本をそれぞれ楽しんだり、ひんやりプルプルの寒天で感触遊びをしたりしました。お友達も増えてきて、子ども達と保護者の方の楽しいコミュニケーションも広がっています。

くまさん教室



さくらんぼ組の子ども達は暑さにも負けず元気いっぱいに通っています！連日熱中症警戒アラートが出ている中水遊びの機会も限られていますが、室内でローラーを使ってダイナミックに線を描いたり、お部屋いっぱいに繋げたトンネルとテントをグルグルと進んだり・・大好きな寒天遊びも、手で触る事から道具を使って形を造ったりするなど、活動の幅が広がっているのを感じます。水鉄砲が上手に使える様になって、職員にピューっと飛ばしてくるちょっとイタズラな笑顔もとっても可愛いです♡体調に留意しながら、これからもわくわくいっぱいの時間を過ごしていきたいと思います。

みかん組のお友達は、製作が大好きです。はさみの使い方も回を重ねるごとに上手になり、歯を造る為の1回切りから曲線を切ってスイカを造れる様になっています！皆で造った大きな花火も、壁面を彩ってくれています。かくれんぼ等ルールのある遊びも役割を理解して楽しめる様になっていて、「次はどんな遊びをしようか？」と皆で相談したりしています♪毎月実施している避難訓練では、春頃は緊迫した雰囲気に困惑してしまっていた子も落ち着いて行動する事が出来る様になり、就学に向けて日々成長している姿をこれからも見守っていきたいと思います。



放課後等デイサービスセンター きゃんばすメモリー

はじめての キャンプ体験！



4月からきゃんばすに通い始めたお子さんたちも新しい環境に少しづつ慣れ、職員や友だちと一緒に活動を楽しむ様子がみられています。

焚火を囲んだミニキャンプでは、周辺を散策し小枝をたくさん拾い集めて火起こしをしました。「火が大きくなかったね、熱いね」とパチパチと燃える焚火をはじめは遠くで見ていたお子さんたちでしたが、マシュマロを焼き始めると、「やってみたい！」「おもしろそう！」と瞳を輝かせ串を握る姿がみられました。ココアに混ぜておやつの出来上がり！とておきのおやつタイムとなりました。

これからもいろいろな体験の中で、多くの発見や学びの機会をつくっていきたいと思います。

ヘルパーステーション

～お出掛け先紹介～ 3年ぶりの辻堂テラスマールに行ってきました！

5月に新型コロナウィルスが5類に移行したことから、公共交通機関を利用して、久しぶりに辻堂のテラスマールに買い物にお出掛けました。

以前は当たり前のようにお出掛けをしていましたが、この3年間様々な規制があり行く事が出来ませんでした。行き慣れた場所ではありましたが、「何時の電車に乗ろうか?」「自由時間はどのくらい?」とヘルパーと一緒に計画を立て、出発前からワクワク、ドキドキ。。。。

当日は大好きなキャラクターグッズを買ったり、ジュースを飲んだりして楽しめました！



4月よりデイサービスの職員になりました。老人介護の経験しかないので慣れない事が多く、至らないところもあると思いますが、よろしくお願ひします。

濱崎 務

4月から地域支援部くまさん教室で働いています。お子さんの小さな「できた!」「楽しい!」を見つけて保護者の方や職員と共に共有していく、お子さんの笑顔に繋がるよう支援方法を考えていきたいと思います。就学に向けて、支援の見立てを見極める事も難しいですが、アドバイスを頂きながらしっかりできるよう心掛けていきたいと思います。よろしくお願ひします。

鈴木 恭子

4月にデイサービス・放課後等デイサービスの管理者として入職しました。3月まで障害者入所施設の施設長として勤務しておりましたが、心機一転、職員とともに利用者の皆さんお一人お一人に寄り添った支援ができるように頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

榎原 友二

4月よりデイサービスに入職しました。重心施設でこれまで働いてきた経験を生かし、利用者の皆様と一緒に楽しい毎日を過ごせるようサポートしていきたいと思います！頑張りますのでよろしくお願ひ申し上げます。

稻葉 舞

4月よりきゃんばすの職員になりました。こどもたちと楽しく関わり、看護師としての役割も果たしていくようにいろんなことを学んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

木村尚子

編集後記

2023年8月は2回満月が見られるという珍しい月でした（皆さん見られましたか？）。さらに、1年で最も大きく見える満月を「スーパームーン」、同月に見れる2回目の満月は「ブルームーン」と呼ばれ、英語の慣用句で「ごくまれに」を意味する「once in a blue moon」からきているそうです。なんかロマンチックな気分になりますね。今年のお月見が楽しみですね！

